

no	雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
64	J Vet Med Sci	Molecular typing of sand fly species (Diptera, Psychodidae, Phlebotominae) from areas endemic for Leishmaniasis in Ecuador by	Terayama Y	皮膚科
65	西日本皮膚科	HTLV-1キャリアに強皮症, 関節リウマチ, sjogren症候群を併発した1例	峯 嘉子	皮膚科
66	皮膚の科学	爪下外骨腫の1例	照屋 操	皮膚科
67	西日本皮膚科	Vogt-小柳-原田症候群の小児例	川崎恭子	皮膚科
68	日本皮膚科学会雑誌	皮膚科のプライマリーケア 刺・咬傷のプライマリーケア	佐藤浩信	皮膚科
69	西日本皮膚科	漢方製剤併用が有効と考えられた慢性皮膚炎の1例	細川 篤	皮膚科
70	Br J Dermatol	Detection of human papillomavirus type 56 in Bowen's disease involving the nail matrix	Shimizu A	皮膚科
71	J Trop Med Hyg	Molecular Mass Screening to Incriminate Sand Fly vectors of Andean-type Cutaneous Leishmaniasis in Ecuador and Peru	Kato H	皮膚科
72	Eur J dermatol	Detection of human papillomavirus type 11 in a case of Buschke-Lowenstein tumor	Asato Y	皮膚科
73	J Dermatol	Neonatal pemphigus vulgaris	Gushi M	皮膚科
74	J Dermatol	Case of linear immunoglobulin A bullous dermatosis associated with acquired hemophilia.	Arakaki O	皮膚科
75	J Dermatol	Case of chromoblastomycosis appearing in an Okinawa patient with medical history of Hansen's disease	Miyagi H	皮膚科
76	Am J Trop Med Hyg	Natural infection of Lutzomyia tortura with Leishmania (Viannia) naiffi in an Amazonian area of Ecuador	Kato H	皮膚科
77	World J Gastroenterol	Adult T-cell leukemia/lymphoma presenting multiple lymphomatous polyposis	Hosokawa A	皮膚科
78	日本耳鼻咽喉科感染症研究会会誌(0913-3976)26巻1号 Page45-49(2008.05)	耳鼻咽喉科におけるHIV陽性患者に対する手術症例の検討	喜友名朝則	耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野
79	Otology Japan(0917-2025)18巻3号 Page182-187(2008.07)	当科における耳小骨奇形手術例	武藤俊彦, 大田重人	耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野
80	耳鼻と臨床(0447-7227)54巻5号 Page235-239(2008.09)	両側ムンプス難聴児に対する人工内耳埋め込み術	我那覇章	耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野
81	頭頸部外科(1349-581X)18巻1号 Page33-38(2008.06)	超選択的血管塞栓術が有効であった鼓室型グロームス腫瘍の2例	我那覇章	耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野
82	耳鼻咽喉科臨床(0032-6313)101巻4号 Page257-260(2008.04)	ブロム酸塩(コールドパーマ液)飲用による難聴	戸嶋一郎, 鈴木幹男	耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野
83	耳鼻咽喉科臨床(0032-6313)101巻6号 Page453-457(2008.06)	篩骨洞原発mucinous型腸管型腺癌例	小河孝夫, 瀬野悟史, 櫻井弘徳, 鈴木幹男, 清水猛史	耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野
84	頭頸部癌(1349-5747)34巻4号 Page594-599(2008.12)	80歳以上の高齢者頭頸部癌症例の検討	鈴木幹男	耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野

no	雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
85	Leuk Lymphoma. 2009 Feb;50(2):187-95. Review.	Extranodal adult T-cell leukemia/lymphoma of the head and neck: a clinicopathological study of nine cases and a review of the literature.	Miyagi T, Nagasaki A, Taira T, Shinham A, Suzuki M, Ohshima K, Takasu N.	耳鼻咽喉・頭頸部 外科学分野
86	Head Neck. 2008 Jun;30(6):815-20.	Adult T-cell leukemia/lymphoma with multiple integration of HTLV-1 provirus presenting as an isolated paranasal sinus tumor: a case report.	Nagasaki A, Miyagi T, Taira T, Shinham A, Kojya S, Suzuki M, Aonahata M.	耳鼻咽喉・頭頸部 外科学分野
87	Otol Neurotol. 2009 Jan;30(1):48-53.	Eustachian tube function and habitual sniffing in middle ear cholesteatoma.	Ohta S.	耳鼻咽喉・頭頸部 外科学分野
88	Am J Rhinol Allergy. 2009 Mar- Apr;23(2):197-9.	Endoscopic ligation of the sphenopalatine artery and the maxillary artery for the treatment of intractable posterior epistaxis.	Seno S, Arikata M, Sakurai H, Owaki S, Fukui J, Suzuki M.	耳鼻咽喉・頭頸部 外科学分野
89	Journal of Anesthesia	Delayed response of transcranial myogenic motor-evoked potential monitoring to spinal cord ischemia during repair surgery for descending thoracic aortic aneurysm	M kakinohana	麻酔科・ 集中治療部
90	Infections and Medicine	Prophylactic oseltamivir for prevention of nosocomial influenza A virus infection.	Fujita I, Kuda T. et al	感染対策室、手術 部
91	Jap. J. Infections Diseases	Assessment of serum anti-Bordetella pertussis antibody titers among medical staff members.	Higa F, Kuda T. et al	感染対策室、手術 部
92	診断病理	甲状腺篩状-モルレ型乳頭癌の1例	松崎晶子	病理部
93	癌と化学療法	血球貪食症候群を併発したHHV-8関連 multicentric castlemann diseaseの1例	宮城敬	病理部
94	Placenta	Cellular localization of placenta-specific human endogenous retrovirus (HERV) transcripts and their possible implication in pregnancy-induced hypertension.	Kudaka W	病理部
95	HEAD&NECK-DOI	Adult T-cell leukemia/lymphoma with multiple integration of HTLV-1 provirus presenting as an isolated paranasal sinus tumor:A case report.	Nagasaki A	病理部
96	Inter Med	Necrotizing Fasciitis Caused by Pseudomonas aeruginosa.	Akamine M	病理部
97	World Journal of Gastroenterology	Adult T-cell leukemia/lymphoma presenting multiple lymphomatous polyposis	Akira Hokama	病理部
98	The Japanese Journal of Rehabilitation Medicine	脳梗塞左片麻痺と両側変形性膝関節症の合併例に対する両側人工膝関節置換術(TKA)の効果	山口健	リハビリテーショ ン部
99	The Japanese Journal of Rehabilitation Medicine	関節リウマチとリハビリテーション 上肢を中心として	金谷文則	リハビリテーショ ン部
100	整形外科と災害外科	陳旧性小指屈筋腱皮下断裂に対し、橋渡し腱移植後に減張位早期自動運動を行った1例	岳原吾一	リハビリテーショ ン部

計 100 件

(様式第 12)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長 須加原 一博
管理担当者氏名	総務課長 濱野満夫、医療支援課長 上原葉子、医学部事務長 宮里昇二 放射線部長 村山貞之、薬剤部長 宇野司、看護部長 川満幸子

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録			診療録は入院、外来別に1患者1ファイル方式で中央管理している。エックス線写真はデジタル化後、放射線部サーバーで保管管理し、出力画像は各診療科保存としている。各科診療日誌、看護記録は院内情報システム上で共有し、一定期間づつプリントアウトしてファイリングしている
病院日誌		総務課	
各科診療日誌、看護記録		看護部	
検査所見記録、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約及び入院診療計画書		医療支援課 (診療録に貼付)	
手術記録		手術部	
エックス線写真		放射線部	
処方せん		薬剤部	
病院の管理及び運営に関する諸記録	従業者数を明らかにする帳簿	病院総務課	
	高度の医療の提供の実績	医療支援課	
	高度の医療技術の開発及び評価の実績	医学部事務部 各診療科	
	高度の医療の研修の実績	病院総務課	
	閲覧実績	病院総務課	
	紹介患者に対する医療提供の実績	医療支援課	
入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿	医療支援課 薬剤部		
確規保則の第9条の2及び第1条の11各号に	専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	安全管理対策室に専任のゼネラルリスクマネージャーを配置	
	専任の院内感染対策を行う者の配置状況	感染対策室にICNを配置	
	医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	安全管理対策室	
	当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	患者相談窓口を設置し、専任の相談員を配置している。	
	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	安全管理対策室を中心に整備、指針を決定し、リスクマネジメント・マニュアルに明記、電子カルテシステムに搭載、全部署へ周知している。	

掲 げ る 体 制	医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	医療安全管理委員会を毎月、リスクマネージャー連絡会議を毎月、分析担当者会議を毎月開催している。定期カンファレンスを毎週実施。
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	全職員対象に年4回実施。必要時GRMが出席研修として安全研修を実施している。
	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	報告されたインシデントレポートの内容をリスクマネージャー連絡会議や安全ニュースで周知し、情報の共有をし再発防止に努めている。携帯端末の導入により、患者誤認防止を図る。リスクマネジメント・マニュアルの改訂。インシデントに伴う改善策の立案・整備・実施状況評価している。

		保管場所	分類方法
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第1条の1	院内感染のための指針の策定状況	感染対策室を中心に整備、感染対策委員会で指針を決定し、感染対策マニュアルに明記し全部署に配布・周知した。
	11	院内感染対策のための委員会の開催状況	感染対策委員会を毎月開催している。その他、感染対策実務者会議を1回/2ヶ月開催、感染リンクナース委員会を毎月開催している。
	各号に掲げる体制確保の	従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	全職員を対象に2回実施した。その他部署別研修として清掃業務担当者、リネン業務担当者への研修会を実施している。

状況	<p>感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況</p>	<p>感染対策支援システムを導入し、各部署の耐性菌分離状況が院内LANで確認できるよう整備。耐性菌分離状況の委員会・会議等での報告と、必要部署との対応策のミーティングの開催。 感染対策マニュアルの改訂。院内感染事例に伴う改善策の整備と周知。ICT（感染対策チーム）ラウンドによる感染対策の確認と指導。</p>
	<p>医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況</p>	<p>薬剤部長を責任者として配置。</p>
	<p>従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況</p>	<p>年2回開催している。</p>
	<p>医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況</p>	<p>医薬品安全管理専門委員会のもと、医薬品安全管理手順書を作成の上、各部署に配付し、責任者が業務実施状況を確認している。</p>
	<p>医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況</p>	<p>薬剤部において情報収集・整理し、広報すべき情報は、オーダーシステムを通じて告知している。</p>
	<p>医療機器の安全使用のための責任者の配置状況</p>	<p>病院長が委嘱した医療機器安全管理責任者を配置している。</p>
	<p>従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況</p>	<p>年23回開催している。</p>
	<p>医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況</p>	<p>医療安全管理専門委員会において点検計画を策定し、保守点検を実施。</p>

<p>医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況</p>	<p>厚生労働省等の各機関から情報を収集し、掲示板への掲示、各部署への周知徹底を実施。</p>
--	---

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第 13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	病院長 須加原 一博
閲覧担当者氏名	総務課長 濱野 満夫
閲覧の求めに応じる場所	管理棟 2階 小会議室

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数	延	0	件
閲覧者別	医師	延	件
	歯科医師	延	件
	国	延	件
	地方公共団体	延	件

○紹介患者に対する医療提供の実績

紹介率	76.8%	算定期間	平成20年4月1日～平成21年3月31日
算出根拠	A: 紹介患者の数	8,386	人
	B: 他の病院又は診療所に紹介した患者の数	7,754	人
	C: 救急用自動車によって搬入された患者の数	701	人
	D: 初診の患者の数	14,170	人

- (注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。
2 A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。

様式第 13-2)

規則第 9 条の 2 3 及び第 1 条の 1 1 各号に掲げる体制の確保状況

① 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	有 (1 名) ・ 無
② 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	有 (名) ・ 無
③ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	<input checked="" type="checkbox"/> ・ 無
<ul style="list-style-type: none"> ・ 所属職員： 専任 (1) 名 兼任 (2) 名 (室長 ; 兼任、GRM ; 専任・兼任) ・ 活動の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> ① インシデントレポート等の集計と分析、現場への必要な情報の周知 ② 各リスクマネージャーとの連絡調整 ③ 各部署及び職員に対する指導・助言 ④ 院内巡視による安全点検と指導 ⑤ 安全管理に関する教育・研修の企画・立案・運営 ⑥ 安全相談窓口に関すること ⑦ 安全管理に関する診療ガイドライン等の作成への参画 	
④ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	<input checked="" type="checkbox"/> ・ 無
⑤ 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	<input checked="" type="checkbox"/> ・ 無
<ul style="list-style-type: none"> ・ 指針の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> ① 医療機関における安全管理に関する基本的な考え方 ② 医療に係る安全管理のための委員会その他医療機関内の組織に関する基本的事項 ③ 医療に係る安全管理のための従業者に対する研修に関する基本方針 ④ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策に関する基本方針 ⑤ 医療事故等発生時の対応に関する基本方針 ⑥ 患者等に対する当該指針の閲覧に関する基本方針 ⑦ 患者からの相談への対応に関する基本方針 ⑧ その他医療安全の推進の為に必要な基本方針 	
⑥ 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年 15 回
<ul style="list-style-type: none"> ・ 活動の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> ① 安全管理の対策及び教育に関すること ② 医療事故の判定に関すること ③ リスクマネジメント・マニュアルに関すること ④ 医療事故が発生したときにおける事実確認・措置及び対策に関すること ⑤ 医事紛争が生じたときの拡大防止策に関すること ⑥ 訴訟が提起されたときの対策に関すること ⑦ その他安全管理、医療事故、医事紛争及び訴訟に関する重要事項 	
⑦ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 4 回
<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> ① マニュアルの原点にもどる ② 除細動器の取扱いについて・人工呼吸器の取扱いについて ③ 日常診療におけるインスリン使用上の注意点 ④ 医療安全シンポジウム 琉大病院の医療は安全になったのか 	
⑧ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療機関内における事故報告等の整備 (<input checked="" type="checkbox"/> ・ 無) ・ その他の改善のための方策の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> ① インシデントに関する対策事項の提出 ② 病院管理者による院内巡視を行い、直接的に指導・確認をする ③ リスクマネージャー連絡会議・安全ニュース等で情報の共有を図る 	

院内感染対策のための体制の確保に係る措置

① 院内感染対策のための指針の策定状況	☑・無
<ul style="list-style-type: none"> ・ 指針の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> ① 院内感染対策に関する基本的考え方 ② 院内感染対策委員会その他医療機関の組織に関する基本的事項 ③ 院内感染対策のための職員研修に関する基本方針 ④ 感染症の発生状況の報告に関する基本的事項 ⑤ 院内感染発生時の対応に関する基本方針 ⑥ 患者などに対する当該指針の閲覧に関する基本方針 ⑦ その他院内感染対策の推進のための必要な基本方針 	
② 院内感染対策のための委員会の開催状況	年12回
<ul style="list-style-type: none"> ・ 活動の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> ① 院内感染対策に関し、予算、施設、整備など重要な事項に関する事項の審議 ② 院内感染に対するマニュアルの作成などに関する事項の審議 ③ 院内感染対策についての周知徹底や啓発に関する事項の審議 ④ 院内感染が判明した場合の報告とその対応に関する事項の審議 	
③ 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	年2回(全体研修)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> ① 知っていますか？麻疹・水痘・風疹・ムンプス・インフルエンザの院内感染対策 ② 日常診療ですぐに役立つ抗菌薬の選び方と使い方 	
④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 病院における発生状況の報告等の整備 (☑・無) ・ その他の改善のための方策の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> ① 感染対策室員によるラウンドを定期的に行い、直接的な確認と指導を行う。 ② 感染対策リンクナース委員会および感染対策実務者会議、ICTニュースなどで情報の共有を図る ③ 院内感染発生報告書の提出 	

医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	有 無
② 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年 2 回
<ul style="list-style-type: none"> 平成21年度は年2回開催を計画している。第1回目は平成21年10月27日(火)に「インスリンデバイスの正しい使用法とインシデントの事例について」の演題、第2回目は平成21年12月16日(水)「演題未定」で計画している。 	
③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> 手順書の作成 (有 無) 業務の主な内容： 手順書を院内各部署に配置している。日常的には各部署の責任者が手順書に基づいて業務が行われているかをチェックする。定期的に、安全管理の責任者が巡回し、手順書に基づく業務が実施されているかを確認する。 	
④ 医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> 医薬品に係る情報の収集の整備 (有 無) その他の改善のための方策の主な内容： 薬剤部の医薬品情報室で情報を収集・整備を行っている。広報すべき情報は、院内処方オーダーシステムの処方オーダー画面の開始画面に表示している。 	

医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	有・無
② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年 23 回
<p>・ 研修の主な内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 医療機器の基礎安全管理 ・ 輸液ポンプ・シリンジポンプ ・ 人工呼吸器 ・ 除細動器 ・ 体外循環関連 ・ 保育器 ・ 血液浄化装置 ・ 放射線機器関連 ・ 心電計・ペースメーカー 	
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保	
<p>・ 計画の策定 (有・無)</p> <p>・ 保守点検の主な内容：</p> <p>22品目のME機器(498台)の定期点検を行っている。</p>	
④ 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<p>・ 医療機器に係る情報の収集の整備 (有・無)</p> <p>・ その他の改善のための方策の主な内容：</p> <p>業者、学会、院内、PMDAなどから集められた不具合情報やインシデントを院内のME新聞で各部に流すと同時に、医療機器安全管理専門委員会で報告し、再教育している。</p>	